

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	固定資産評価審査委員会事務	事務事業No.	566
-------	---------------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法423条、固定資産評価審査委員会条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	固定資産評価審査委	担当課	固定資産評価審査委 担当課長 小林大治

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定する(地方税法423条1項)。
対象 (誰・何を対象に)	審査申出人
手段・方法 (内容、やり方等)	固定資産税の納税者が、その納付すべき当該年度の固定資産税に係る固定資産について固定資産課税台帳に登録された価格について不服がある場合に、本委員会(固定資産評価及び税に対する意見者である市民から選定し、市議会の同意を得て市長に選任された委員(3名)で構成する。)に審査の申出を行い、本委員会は、当該申出に係る価格が適正か否かを審査し決定する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(地方税法に基づき適正に審査すること)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(審査申出がなかったため達成の有無は評価できないが、常に適正に審査する体制は整えている。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(①第1回固定資産評価審査委員会(委員長選挙等) ②第61回東京都固定資産評価審査委員会審査事務協議会定期協議会出席)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(見直しする理由が特にない。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>()</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点がないため。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	100,765	82,440	
	当初予算額	258,000	275,000	146,000
	決算額	100,765	82,440	
	執行率	39.06%	29.98%	
	人件費合計 ②	202,400	195,800	187,000
	一般職員工数(人/年)	0.022	0.022	0.022
	一般職員人件費	202,400	195,800	187,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	303,165	278,240	333,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	303,165	278,240	333,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	2,723	2,488	2,940
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値		
指標1	活動量	名称	固定資産評価審査委員会開催	回	目標値	-	-	-
		説明	審査申出に対して適正な審査を行うため委員会を開催する。		実績値	1	1	
指標2	活動量	名称	東京都固定資産評価審査委員会審査事務協議会定期協議会出席	回	目標値	-	-	-
		説明	近隣市等との情報交換のため定期協議会に参加する。		実績値	1	1	
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
近年、審査申出が無いため評価は難しい。審査申出件数によって委員会開催日数が増えることとなり、比例してコストが増大することとなる。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	条例・規則等審査事務	事務事業No.	593
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市文書管理規程第23条） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	総務課
		担当課長	小林 大治

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	より適切な用語の使用、妥当な改正方法、整合性などを指摘することにより、内容が適正であり、かつ分かりやすい例規を作成する。
対象 (誰・何を対象に)	各課が作成した制定、改正又は廃止する条例、規則、規程、要綱等(以下「条例等」という。)の原稿
手段・方法 (内容、やり方等)	各課と内容についての協議や他市の条例、法制執務に関する解説書等を参考にしながら、当該条例等の原稿の内容(用語、改正方法、他の条例等との整合性など)のチェック
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (適正で分かりやすい条例等を作成することにより、庁内の事務の効率運営に資すること。) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (審査事務を通じて庁内の事務の効率運営に資することができた。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (平成22年度については、文書審査により90件の条例、規則、規定、規約、訓令が制定、改正、廃止された。) 事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (職員の審査事務能力向上、審査事務の効率化) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある (審査水準を下げずに、審査期間を短縮し、コストの削減を図ること) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (職員の審査水準を向上していくためには、総務課文書係職員の能力の向上は当然のことであるが、全職員の能力の向上を図ることで、審査がスムーズに行われ、コスト削減につながる。)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	0	0	
当初予算額	0	0	0
決算額	0	0	
執行率	#DIV/0!	#DIV/0!	
人件費合計 ②	32,200,000	29,076,300	29,750,000
一般職員工数(人/年)	3,500	3,267	3,500
一般職員人件費	32,200,000	29,076,300	29,750,000
再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	32,200,000	29,076,300	29,750,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	32,200,000	29,076,300	29,750,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	289,254	260,028	262,635
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	審査した条例等の個数	単位	値	目標値	21年度	22年度	23年度
							-	-	-
指標1	活動量	説明	1年間に総務課で審査した条例等の個数		実績値		245	252	
			成果	名称			目標値		
指標2	活動量	説明			実績値				
			成果	名称			目標値		
指標2	成果	説明			実績値				
			名称	目標値					

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
本事業のコストは、大部分を人件費が占めている。よって、事務の効率化には、総務課職員の能力の向上が必要不可欠である。しかしながら、全職員の法規に関する知識の向上も欠かせない。そのためには、研修の実施が考えられる。また、審査案件が同時期に重なる審査の質やスピードに影響を与えかねない。以上のことから、全庁的な職員の協力が事務の効率化のためには必要である。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	議会招集、議案等作成に関する事務	事務事業No.	596
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方自治法、小金井市議会定例会の回数に関する条例、小金井市市議会定例会の招集の時期に関する規則、小金井市文書管理規程） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	総務課
		担当課長	小林 大治

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> 議会の招集日を告示し、周知する。 議案書の取りまとめ及び議会と部局との連絡調整を行い円滑な議会運営を図る。
対象 (誰・何を対象に)	市議会議員、職員、市民
手段・方法 (内容、やり方等)	<ul style="list-style-type: none"> 市議会の招集の告示をする。 各課作成の各議案を取りまとめ議案書を作成し、配布する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(円滑な議会運営を図ること。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(円滑な議会運営に資することができた。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(定例会4回、臨時会4回の開催に際し、それぞれ招集告示、議案作成を行った。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(議会が関係することであり、部局のみではどうにもならないことが多いため。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点がないため。)</p>

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	0	0	0
当初予算額	0	0	0
決算額	0	0	0
執行率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
人件費合計 ②	6,936,800	7,004,300	6,689,500
一般職員工数(人/年)	0.754	0.787	0.787
一般職員人件費	6,936,800	7,004,300	6,689,500
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	6,936,800	7,004,300	6,689,500
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	6,936,800	7,004,300	6,689,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	62.313	62.639	59.055
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	市議会開催回数	回	目標値	-	-	-
		説明	定例会、臨時会の開催回数	実績値	6	8	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<ul style="list-style-type: none"> 議会の運営は定型的な事務が多く、また、慣例に基づく事項も多いことから、効率性を追求しにくい。 議会の決定事項に基づくことが大半であり、積極的改善ができない。 提出資料の増大傾向 	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	文書整理保存事務	事務事業No.	598
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市文書管理規程） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	総務課
		担当課長	小林 大治

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	完了した文書を適正かつ安全に廃棄及び保管をする。
対象 (誰・何を対象に)	文書管理規程第41条に規定する廃棄すべき文書及び同規定第38条に規定する文書主管課に引き継ぐべき文書
手段・方法 (内容、やり方等)	文書の廃棄については、各年度2日程度で文書倉庫内の廃棄すべき文書及び執務室内等の廃棄すべき文書をリサイクル処理工場に運び入れ処理する。また、文書の引継ぎについては、各課から文書倉庫へ引継ぎ文書へ引き継ぎ文書が搬入され総務課文書係に引継がれる。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (完了した文書を適正かつ安全に廃棄及び保管をすること。) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (文書整理期間に該当文書の廃棄及び保管を行った。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 平成22年度も、「未開封、無選別リサイクル」処理で文書の廃棄作業を行った。廃棄文書の合計は32,550kgであった。保存文書については、文書倉庫に各課において搬入し、総務課へ引き継がれた。
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (平成17年度から「未開封、無選別リサイクル」処理による廃棄方法の導入により、それまで行っていた文書の廃棄に伴う分別作業がなくなり、職員の労働時間を削減することができた。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (文書倉庫が庁舎から離れているため、セキュリティや文書検索の手間の点から問題である。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (新庁舎建設時に庁舎内に文書保存のためのスペースを確保すること。)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	879,765	715,896	
	当予算額	944,726	877,726	786,940
	決算額	879,765	715,896	
	執行率	93.12%	81.56%	
	人件費合計 ②	478,400	462,800	442,000
	一般職員工数(人/年)	0.052	0.052	0.052
	一般職員人件費	478,400	462,800	442,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,358,165	1,178,696	1,228,940	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,358,165	1,178,696	1,228,940
市民1人当たりコスト (C/人口)	12,200	10,541	10,849
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	kg	目標値	-	-	-
		説明	文書倉庫及び庁舎等から排出される廃棄文書の総重量	実績値	32470	32550	
指標2	活動量	名称	箱	目標値	-	-	-
		説明	文書倉庫に搬入された文書保存箱数	実績値	540	787	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
文書倉庫が庁舎と別の場所にあることから、必要文書の検索時間がかかることや、セキュリティ面で問題があり、また、文書廃棄作業の際、廃棄作業だけでなく、人の移動にも時間、労力等がかかってしまっているのが現状である。今後新庁舎建設に伴い、庁舎内に書庫を確保することができれば、これらの問題点の改善が期待できる。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>文書廃棄については、「未開封、無選別リサイクル」処理により、一定の削減が図られたところではあるが、更なる削減のためにはペーパーレス化を含めた検討が必要と思われる。</p> <p>また、管理基準の統一性を保つため、各課ファイル管理表の精査やファイリングシステムの見直しをするなどの庁内ルールの徹底も必要であると考えます。</p> <p>文書保存については、現在の文書倉庫は日常業務への影響が多岐にわたるだけでなく、管理が適切に行い得る専用の場所としてはあまり適当とは言えず、不確実な中での運用となっている。</p> <p>このことは重要な検討課題であり、新庁舎建設に伴い庁舎内に倉庫を設けることで一定の解決は見込めるが、今後はリスクの分散も考慮した、最適な記録媒体を用いた電子データ管理の導入などを期待する。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p>（この欄は空欄です）</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	防災備蓄計画推進事業	事務事業No.	104
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（災害対策基本法） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	地域安全課
		担当課長	大澤 秀典

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
みどり豊かで快適な魅力あるまち(環境と都市基盤)	防災	防災体制の強化	応急物資の確保

【事業概要】

目的 (何のために)	災害時に避難が必要となる方へ救助物資として配布するため
対象 (誰・何を対象に)	災害により被災された方々
手段・方法 (内容、やり方等)	備蓄計画に基づき毎年更新を行い備蓄品の確保に努める。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (地域防災計画の避難者数に基づき一日分の食糧等の確保) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (賞味期限とコストを考え単年度で揃えるのが困難なため。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (備蓄品の更新を行った。)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (22年度より備蓄計画表の見直しを始め、23年度に完成) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (備蓄倉庫が小さいため、置ける物資が限られてしまう。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (学校などの空き教室など新たな置き場所の確保を検討する。)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	9,599,362	6,744,696	
当初予算額	7,253,786	6,891,096	6,446,541
決算額	9,599,362	6,744,696	
執行率	132.34%	97.88%	
人件費合計 ②	2,392,000	2,314,000	2,210,000
一般職員工数(人/年)	0.260	0.260	0.260
一般職員人件費	2,392,000	2,314,000	2,210,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	11,991,362	9,058,696	8,656,541
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	11,991,362	9,058,696	8,656,541
市民1人当たりコスト (C/人口)	107.719	81.011	76.421
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	766.221	542.437	524.639
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	備蓄品食糧購入金額	円	目標値	-	-	-
		説明 備蓄品の食糧を更新するのに要した費用		実績値	2998012	3261300	
	成果	非常食数	食	目標値	16500	16500	16500
		説明 備蓄品の食糧の数量		実績値	15650	16700	
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
備蓄品の非常食に関しては、1日分の確保を目指して備蓄を進めている。しかし、数量としてはまだまだ足りないところである。水に関してもこれから備蓄していくところである。その他のものに関しても、増強を目指す。倉庫の大きさからスペースに限度があり、置き場が足りないことが予想される。新たな備蓄場所の検討が必要である。※(1日分でもいいのか。スペースなら震災の影響がすくないところ=都立公園内とか。)	
今後の方針 (活動量:平成24年度の活動量の方針) (予算:平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針)	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>3月11日に発生した東日本大震災からの復興途上の現在、いまだ時折、地震の発生もあり、また、地震により露呈した地殻活動の活発化は、近未来に東南海地震及び富士山の噴火等が発生する確率をより高めたともいわれている。</p> <p>この状況の下、災害対策の重要性は高まっている。よって、当面は活動量及び予算は拡大傾向とならざるを得ないと考える。一方、防災倉庫の設置備蓄品の保管場所の問題や非常食の場合、賞味期限とコストの兼ね合いなど苦慮する部分も伺える。については、各方面との協力協定の締結、市民の自助努力の一つである防災袋をはじめとした災害に対するできる限りの準備や呼びかけ及び補助等を検討し、行政備蓄に100%頼みとまらない生き抜く被災者を一世帯でも多く支援する方策を検討しては如何か。</p> <p>災害対応力についてよく言われるのが、「自助」、「共助」、「公助」である。自助としての「自らの安全は、自らが守ることが防災の基本である」から、以上のように述べてきたところである。そして、行政は「自助」、「共助」、「公助」のこれらの連携を円滑に行い、地域や市民一人ひとりの被害を最小限に抑える対策に万全を期していただきたい。そのような事態になったときは、今回のヒアリングでも話題になっていたように、ただ「防災の備蓄」ということではなく、備蓄した物資の有効な活用方法・配給手段など、防災対策に有機的に結びついている事柄なので、今回の東日本大震災を教訓に、根本的な対策の検討が急がれる。そのような事態となった場合を想定し、早期に復旧・復興するように、今後も引き続き効果的な対策を検討することを期待する。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	消防施設維持管理事業	事務事業No.	107
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市消防団規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	地域安全課
		担当課長	大澤 秀典

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
みどり豊かで快適な魅力あるまち(環境と都市基盤)	防災	防災体制の強化	消防水利の強化

【事業概要】

目的 (何のために)	消防団活動(消火活動・災害防止活動)を円滑に進めるため、水利の充実や詰所等の維持管理を行う。
対象 (誰・何を対象に)	火災時に使用する消火栓の新設及び維持管理や詰所の修繕を行う。
手段・方法 (内容、やり方等)	消火栓を設置したり、詰所の維持管理を行う。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (水利の充実及び詰所の整備)
	平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (水利に関しては、消火栓を新たに3基設置した。)
	平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (消火栓の新設に伴い、水利の増強を図ることができた。)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (災害に強い街づくりをするため水利の強化、備品の増強を図っている。)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (詰所の老朽化により修繕の増加。)
	課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (消防団活動が円滑に進むように詰所の維持管理を見直し必要がある。)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	20,097,557	16,899,723	
	当予算額	20,383,000	17,988,000	25,518,000
	決算額	20,097,557	16,899,723	
	執行率	98.60%	93.95%	
	人件費合計②	3,201,600	3,097,200	2,958,000
	一般職員工数(人/年)	0.348	0.348	0.348
	一般職員人件費	3,201,600	3,097,200	2,958,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	23,299,157	19,996,923	28,476,000	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	54,000
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	54,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	23,299,157	19,996,923	28,422,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	209.297	178.831	250.911
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	5,824,789.250	6,665,641.000	#VALUE!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	61.712	976.651	#VALUE!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	名称	消火栓に要する金額	円	目標値	-	-
		説明	消火栓の新設及び維持管理に要した金額		実績値	18029225	15297465
	成果	名称	消火栓新設数	基	目標値	-	-
		説明	消火栓が新たにできた数		実績値	4	3
指標2	活動量	名称	消防施設の修理回数	回	目標値	-	-
		説明	消防施設を修繕した回数		実績値	7	1
	成果	名称	修繕費用	円	目標値	-	-
		説明	修繕にかかった費用		実績値	377545	20475

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
消防団各分団詰所の老朽化がみられ、その都度修繕による処置が続いている。また、水利に関しては毎年何か所かに新たに消火栓を設置することができ、水利の充実が進んでいるため、災害に強い街づくりへと繋がっているため、今後も続けていく必要がある。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	子供を見守る家(カンガルーのポケット)等事業	事務事業No.	391
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市子どもを見守る家事事業災害見舞金支給要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(□公共的団体 □民間) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託(□公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	地域安全課
		担当課長	大澤 秀典

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	子ども家庭福祉	地域の育ち・子育て環境の充 実	地域との連携の強化

【事業概要】

目的 (何のために)	子どもたちの安全を地域で守り、子どもたちが健やかに育つ地域社会となることを目指し、「子どもを見守る家(カンガルーのポケット)」設置事業を、保険の適用、ステッカーの作成を通じて支援する。
対象 (誰・何を対象に)	「子どもを見守る家(カンガルーポケット)」の協力者(配偶者・生計を共にする同居の親族・(被保険者)別居の未婚の子)、並びに使用人
手段・方法 (内容、やり方等)	市が、子どもを見守る家事事業災害補償保険の契約者となり、事業実施中の事故等に保険を適用する。ステッカーを作成する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(事業協力者の増加数を把握し、保険を適用する。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(事業協力者の増加数を把握し、全員に保険を適用することができた。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 子どもを見守る家(カンガルーポケット)保険 保健期間：平成22年7月1日から平成23年7月1日 契約件数：1,260件 保険料126,000円(100円×1,260件)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(毎年事業目標を達成できているため。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>()</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題、問題点が無いため。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	272,000	126,000	
	当初予算額	293,000	126,000	126,000
	決算額	272,000	126,000	
	執行率	92.83%	100.00%	
	人件費合計 ②	156,400	80,100	76,500
	一般職員工数(人/年)	0.017	0.009	0.009
	一般職員人件費	156,400	80,100	76,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	428,400	206,100	202,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	428,400	206,100	202,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	3,848	1,843	1,788
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	352.013	167.697	160.714
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	57.705	27.635	#VALUE!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	子どもを見守る家事事業災害補償保険契約件数	件	目標値	1250	1260	1260
		説明	保険の契約件数	実績値	1250	1260	
	成果	「子どもを見守る家(カンガルーポケット)」事業協力者数	人	目標値	1250	1260	1260
		説明	事業の協力者数	実績値	1217	1229	
指標2	活動量			目標値			
		説明		実績値			
	成果	小金井市立小中学校児童・生徒数	人	目標値	-	-	-
		説明	市立小中学校の児童・生徒数	実績値	7424	7458	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>「子供を見守る家(カンガルーのポケット)」は平成9年度の事業開始以来、広く市内に浸透し、平成22年7月時点で1,229件の家庭の協力を得るまでになっている。平成20年から平成22年の協力家庭の平均増加数は28件である。「子供を見守る家」は、外出時の子どもたちが危険を感じた時の避難場所となり、協力者に対する事故発生時の保証が不可欠である。今後も、保険事業を継続し、協力家庭の増加数に応じ、その適用件数を増やしていく必要がある。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	市町村職員研修所研修事業	事務事業No.	532
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方公務員法第39条、東京都市町村職員研修所研修基本方針、小金井市職員研修計画、小金井市人材育成基本方針、小金井市人材育成基本方針実施計画） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	効果的・効率的な行政運営	行政組織の簡素化・効率化	職務遂行能力の向上

【事業概要】

目的 (何のために)	職員の能力開発に重点をおいた研修を着実に実施することにより、市町村をめぐる行政環境の変化に対応し、積極的に課題解決に取り組むことができる職員の養成を目指す。
対象 (誰・何を対象に)	正職員
手段・方法 (内容、やり方等)	職層別研修への派遣及び公募による選択研修への派遣
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (東京都市町村職員研修所の方針に準じて実施しているため)
	平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (目標がないため)
	平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (職層別研修(必修研修) 61回 受講人数 151人 選択研修(希望者) 138回 受講人数 262人)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (市町村への研修に関する調査及び研修所研修のあり方検討会での検討を随時実施し、毎年の計画に反映させる。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (定員枠が決まっているため、公募してもすべての希望者を受け入れることができない。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (すべての希望者を受け入れることができないので、受講者の優先順位付けの基準について適宜定める必要がある。)

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	6,679,000	6,590,000	
	当初予算額	6,679,000	6,590,000	5,961,000
	決算額	6,679,000	6,590,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	3,836,400	3,711,300	3,544,500
	一般職員工数(人/年)	0.417	0.417	0.417
	一般職員人件費	3,836,400	3,711,300	3,544,500
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	10,515,400	10,301,300	9,505,500	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	10,515,400	10,301,300	9,505,500
市民1人当たりコスト (C/人口)	94.460	92.124	83.915
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	22,662.500	24,942.615	18,565.430
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	研修実施回数	回	目標値	176	183	184
		説明	研修所で実施する研修の実施回数	実績値	193	199	
	成果	受講人数	人	目標値	528	509	512
		説明	上記研修を受講した人数	実績値	464	413	
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
・受講率についてはある程度高い割合を保っているが、キャンセル者の抑制については継続して検討が必要。 ・職員の研修に対するニーズ把握の強化を図る。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	非常勤嘱託職員採用・退職事務	事務事業No.	549
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市非常勤嘱託職員の任用に関する要綱（平成13年4月1日制定）他） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	①非常勤嘱託職員の活用 ②市と非常勤嘱託職員間の雇用契約の締結又は解除 ③必要に応じ社会保険及び雇用保険の資格取得又は喪失手続
対象 (誰・何を対象に)	採用面接試験応募者、採用決定者、退職者
手段・方法 (内容、やり方等)	【採用】公募における面接試験を実施し、結果に基づき採用者を決定。必要に応じ社会保険及び雇用保険の加入手続を行う。 【退職】退職者にかかる諸手続を行い、必要に応じ社会保険及び雇用保険の喪失手続を行う。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (速やかな事務処理)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (任用に係る手続きについては問題がないが、教育委員会所属職員の社会保険事務もやっているが、連絡がうまくいかず扶養の届出もれ等が何件か発生し、被保険者証の発行が何件か遅延。 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (採用試験実施回数 9回 採用人数 75人 退職者人数 64人)
	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (採用にかかる年齢要件の撤廃や、採用試験応募時のエントリーシート導入)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (年度当初の公募の際の応募者数が増大し、面接試験のみの実施方法に限界がある。)
	課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (課内部及び非常勤二制度協議会での協議)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	630,000	630,000	
当初予算額	630,000	630,000	630,000
決算額	630,000	630,000	
執行率	100.00%	100.00%	
人件費合計 ②	3,680,600	3,746,900	2,958,000
一般職員工数(人/年)	0.313	0.313	0.348
一般職員人件費	2,879,600	2,785,700	2,958,000
再任用職員工数(人/年)	0.267	0.267	0.000
再任用職員人件費	801,000	961,200	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	4,310,600	4,376,900	3,588,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	4,310,600	4,376,900	3,588,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	38.722	39.142	31.675
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	65,312.121	58,358.667	60,813.559
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

		指標	単位	値	21年度	22年度	23年度	
指標1	活動量	名称	採用試験実施回数	回	目標値	5	5	5
		説明	採用試験を実施した回数		実績値	18	9	
	成果	名称	採用者人数	人	目標値	43	47	59
		説明	採用試験の結果採用に至った人数		実績値	66	75	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
・面接試験のみの採用試験実施方法の再検討が必要 ・現場職を中心に離職率が高い	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

採用試験の実施に係る膨大な手間を軽減するために、面接試験以外の選考方策の検討を行っている状況があるが、書類選考で一次選考することは効果があると考え。ただし、公正な選考が行われるという担保についても慎重な検討が必要である。また、現場の職員を中心とした年度途中の離職が高いことは、年度途中の採用事務が必要になることから離職を抑制する必要がある。離職者本人の同意の下、事情を聴取し今後の改善方策を検討する必要があると考える。非常勤嘱託職員は市の業務の中でも大きな役割を果たしていることから、質の高い人材の採用に向けて事務を行う必要がある。

今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

事務事業名	臨時職員の雇用、賃金支給業務	事務事業No.	550
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方公務員法第22条、小金井市臨時職員の雇用等に関する規則第5・12・13条） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のため	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	正規職員の代替として雇用する。また、繁忙期における業務運営の効率化を図るために、最小限必要に応じて雇用する。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市臨時職員登録者（雇用中の者及び未雇用の者）
手段・方法 (内容、やり方等)	職員が病休、産休、育休及び長欠等で長期にわたる場合、「小金井市臨時職員雇用申込書兼登録書兼臨時職員名簿」に登録した人の中から、臨時職員を採用する。賃金は、勤務した日の属する月の末日までの分を翌月15日まで、また月の途中で退職した場合にあっては、臨時職員として雇用されなくなった日から15日以内に支給する。
活動実績 (事業の結果等)	平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (速やかな雇用決定及び賃金の支給) 平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (担当課からの雇用依頼の遅延及び資格職の登録者不足による雇用決定の遅延があったため。) 平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (臨時職員の雇用理由及び人数 長欠代替:30人 欠員補充:14人 産休代替:19人 育休代替:18人)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (雇用管理の電子化と小金井市臨時職員雇用申込書兼登録書兼臨時職員名簿の様式変更) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (資格職の登録者数不足や担当課の雇用依頼事務の知識不足。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (課内部での協議)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	24,269,300	29,130,550	
	当初予算額	27,935,000	22,638,000	41,491,000
	決算額	24,269,300	29,130,550	
	執行率	86.88%	128.68%	
	人件費合計 ②	4,508,000	4,121,600	4,165,000
	一般職員工数(人/年)	0.490	0.400	0.490
	一般職員人件費	4,508,000	3,560,000	4,165,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.156	0.000
	再任用職員人件費	0	561,600	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	28,777,300	33,252,150	45,656,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	28,777,300	33,252,150	45,656,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	258.507	297.372	403.055
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	701,885.366	923,670.833	913,120.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値		
指標1	活動量	名称	臨時職員募集の広報手段	回	目標値	1	1	1
		説明	市報掲載		実績値	1	1	
	成果	名称	臨時職員雇用申込者数	人	目標値	50	50	50
		説明	新規に登録をした人数		実績値	41	36	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
保育士、保健師等の資格職の登録者数が恒常的に足りておらず、主管課からの依頼に対して、即座に対応しきれない場合が多い。募集の手段としては、市報、ホームページ、ハローワーク、ナースバンクを利用しているが不十分である。また、登録しても仕事の紹介までに至らないケースがある。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

臨時職員の雇用に当たっての手続きが周知されていない状況も散見されることから、担当者に対する事務講習などが必要ではないか。また、賞金の市支払いについても支給時期の変更による業務改善が見込めることから早期に検討されたい。なお、専門職が恒常的に不足している状況から、適正な登録者の確保について努力が必要である。

今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	職員共済組合事務	事務事業No.	556
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方公務員等共済組合法18条） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のため	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	社会保険制度の一環として、相互救済によって組合員及びその家族の生活の安定と福祉の向上に寄与するとともに、職務の能率的運営に資することを目的としている。
対象 (誰・何を対象に)	正規職員(共済組合組合員)
手段・方法 (内容、やり方等)	市町村職員共済組合等が行う事業に関して共済組合と組合員との連絡業務
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(報告等の遺漏の防止)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(職員及び給与・共済担当の報告漏れ・報告誤りにより、報告の訂正が発生した。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(市町村職員共済組合等に関する事務(掛金・負担金納付事務、組合員の資格取得・喪失・扶養認定請求事務、短期・長期給付請求事務、各種福祉事業取扱事務等))</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(平成19年より人事給与システムを導入した。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(紙ベースでの提出等が多く、データ化が遅れている。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(共済組合等との調整が必要のため。)</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)
事業費(決算額) ①	851,949,838	864,949,745	
当予算額	843,256,000	918,586,000	886,346,000
決算額	851,949,838	864,949,745	
執行率	101.03%	94.16%	
人件費合計 ②	8,740,000	8,455,000	8,075,000
一般職員工数(人/年)	0.950	0.950	0.950
一般職員人件費	8,740,000	8,455,000	8,075,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	860,689,838	873,404,745	894,421,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	2,039,029	2,938,281	1,213,000
歳入合計 B(③+④+⑤)	2,039,029	2,938,281	1,213,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	858,650,809	870,466,464	893,208,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	7,713.287	7,784.533	7,885.306
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	
指標1	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
現在は紙ベースでの事務処理が多いが、データ化等により、事務処理方法が簡素化されれば、担当者の事務負担が減ることが考えられる。 市町村職員共済組合とより密接な連携を目指し、職員の福利厚生に対する要求に十分対応できるようにしたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	公務災害補償事務	事務事業No.	557
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（地方公務員災害補償法、労働者災害補償保険法、小金井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のため	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	市議会の議員その他非常勤の職員及びその遺族の生活と安定と福祉の向上に寄与するため
対象 (誰・何を対象に)	市議会の議員その他非常勤の職員及びその遺族が公務上の災害又は通勤による災害の認定、療養の方法、補償金額の決定、その他補償の実施に不服のある者。
手段・方法 (内容、やり方等)	議会の議員その他非常勤の職員に対する公務上の災害又は通勤による災害に対する補償に対し、審査申し立てがあればすみやかに審査し、裁定を行い、本人及び補償実施機関に通知する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(議会の議員、その他非常勤の職員の公務上及び通勤災害が発生し、申し立てがあった際に、被災職員及び遺族の生活の安定のため、すみやかな審査・裁定を行うことを目標にしている。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(平成22年度も公務災害補償審査会に申し立てがなかった。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(公務災害補償等審査会を開催し、審査申し立てがなかったことの報告と、公務災害発生状況の報告)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(公務災害補償等審査会に申し立てがないため)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>()</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(実際に公務災害補償審査会に申し立てがあって、内容を精査してみないと判断できないため)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	31,000	31,000	
	当初予算額	31,000	31,000	31,000
	決算額	31,000	31,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	92,000	89,000	85,000
	一般職員工数(人/年)	0.010	0.010	0.010
	一般職員人件費	92,000	89,000	85,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	123,000	120,000	116,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	123,000	120,000	116,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	1.105	1.073	1.024
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	公務災害補償審査会 開催日数	日	目標値	1	1	1
		説明		実績値	1	1	
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
公務災害補償審査会は、毎年1回開催している。今まで非常勤職員等の公務上及び通勤災害認定等で不服のある者からの審査申し立てはないが、委員の委嘱、会長互選、公務災害発生状況の報告をしている。今までも特に問題点はない。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	職員健康診断事務	事務事業No.	558
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（労働安全衛生法、小倉市職員安全衛生管理規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	職員の安全と健康の確保
対象 (誰・何を対象に)	全職員(正規職員、再任用職員、非常勤嘱託職員、)
手段・方法 (内容、やり方等)	定期健康診断、大腸がん検診、肺がん検診、骨粗しょう症検診、VDI検診、腰痛検診、胃検診、保育士等健康診断、破傷風予防接種
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(すべての職員(正規、再任用、非常勤)が職員健康診断等で疾病の早期発見、早期治療することにより、健康な身体で円滑な業務遂行してもらうこと。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(平成22年度中の定期健康診断の受診率は88.1%であり、人間ドックを受診している職員もいるが全職員が受診しているとは思えず、周知が不足していたと考えられる。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 定期健康診断(982人・二次146人)、大腸がん検診(一次196人・精密4人)、肺がん検診(一次122人・精密6人)、骨粗しょう症検診112人、VDI検診244人、腰痛検診20人、胃検診(一次4日、138人・精密33人)、保育士等検診127人、児童福祉施設関係職員健診125人、破傷風予防接種51人。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(関連法の趣旨に基づき、必要な検査、検診項目を行わない職員の健康管理を行っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(人間ドックを受診している職員を除き、定期健康診断を受診しない職員に対して、受診は義務であることの周知や受診しやすい健診時期や内容など検討が必要である。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>健康診断は学校関係職員への配慮や会場の都合もあり、毎年お盆時期に実施されているが、連続4日間のため家族旅行や帰省などで受診しにくいとの声も聞かれる。現在、この実施日に受診できない職員は一定の期間を設けて直接、委託検診機関での検診が可能かどうかを検討している。また、平成20年から行われている特定保健指導(メタボリックシンドローム)への受診者数の向上が伸び悩んでいることも課題と考えられる。</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	9,960,283	10,281,421	
	当初予算額	12,045,000	12,423,000	12,090,000
	決算額	9,960,283	10,281,421	
	執行率	82.69%	82.76%	
	人件費合計②	3,680,000	3,560,000	3,400,000
	一般職員工数(人/年)	0.400	0.400	0.400
	一般職員人件費	3,680,000	3,560,000	3,400,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	13,640,283	13,841,421	15,490,000	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	13,640,283	13,841,421	15,490,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	122.531	123.783	136.747
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	154,301.844	#DIV/0!	154,900.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	101,793.157	100,300.152	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	定期健康診断 開催日数	日	目標値	4	4	4
		説明		実績値	4	4	
指標1	成果	受診率	%	目標値	100	100	100
		説明		実績値	88.4		
指標2	活動量	胃検診 開催日数	日	目標値	4	4	
		説明		実績値	4	4	
指標2	成果	受診者数(一次)	人	目標値	170	168	
		説明		実績値	134	138	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
職員健康診断の未受診者に受診を促しているが受診率の向上には繋がらず、プライバシーの関係から抵抗感があるようで現状にとどまっている。任意の検査項目については、委託先や産業医とも相談して無駄のないようにこれからも調整していく。現在の健診場所が前原暫定庁舎と本庁舎駐車場など将来も約束された場所ではないため、今後の健診会場や健診方法、予算も含めて検討が必要と思われる。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	産業医活動事務	事務事業No.	559
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（労働安全衛生法、小倉市職員安全衛生管理規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	職員課
		担当課長	関次郎

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	効果的・効率的な行政運営	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	事業者が安全配慮義務を遵守できるよう専門的な立場からの支援
対象 (誰・何を対象に)	全職員(正規職員、再任用職員、非常勤嘱託職員)
手段・方法 (内容、やり方等)	職員の健康管理、面接による保健指導と健康相談、作業環境の維持管理等を実施
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(病気予防や健康増進、働きやすい職場や職場環境の整備を行うことによって生産性の向上を目指す。)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(職員からのメンタルヘルスの相談が多い月などは対応できない職員を出してしまっ。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>メンタルヘルスについては産業医が月1回、2時間で実施しているが概ね4人しか対応できない。これでは月80時間超の時間外勤務をした職員への産業医の面談や1か月以上の病休者の職場復帰訓練面談や復職面談もあるためこちらにも影響が出ている。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(職員のメンタル不調者が増加傾向にあり、産業医の健康相談だけでは対応できなくなっている。全職員を対象としたストレス簡易評価の実施、メンタルヘルス研修などを行っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない</p> <p>(メンタルヘルスで健康相談を希望する職員が全て受けられるシステムづくりが急務と思われる。月に1回だけでなく、短時間でも定期的に相談・面談が気軽に受けられるようにする必要がある。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>産業保健師やカウンセラーを導入して相談の機会を増やしていきたい。例えば、月80時間超の時間外勤務職員への面談や初期段階の健康相談などはカウンセラーや産業保健師が担当し、1か月以上の病休者や職場復帰訓練の指導面談、復職面談の判断などは産業医にと役割を変えて対応する。また、所属長など上司がメンタル不調と思える職員の相談も積極的にできるようにするためにはカウンセラーや産業保健師の導入は不可欠と思われる。</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	2,040,000	2,040,000	
	当初予算額	2,040,000	2,040,000	2,040,000
	決算額	2,040,000	2,040,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	736,000	712,000	680,000
	一般職員工数(人/年)	0.080	0.080	0.080
	一般職員人件費	736,000	712,000	680,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	2,776,000	2,752,000	2,720,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	2,776,000	2,752,000	2,720,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	24.937	24.611	24.012
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	37,013.333	43,682.540	45,333.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	57,833.333	46,644.068	56,666.667

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	21年度	22年度	23年度
						目標値	実績値	
指標1	活動量	外科・内科・一般相談 開催日数	日	目標値	12	12	12	
		説明	原則、毎月第二木曜日開催(年12回)	実績値	12	12		
	成果	名称	相談人数	人	目標値	60	60	60
		説明	1回4~6人位相談可能(5人×12月=60人) 21年48人、22年63人相談あり	実績値	75	63		
指標2	活動量	メンタルヘルス相談 開催日数	日	目標値	12	12	12	
		説明	原則、毎月第四木曜日開催(年12回)	実績値	12	12		
	成果	名称	相談人数	人	目標値	48	48	48
		説明	1回4人まで相談可能(4人×12月=48人) 21年48人、22年59人相談あり	実績値	48	59		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
活動量	<p>現在、外科・内科・一般相談については定期健康診断の結果を産業医がチェックし必要と思われる職員に対して保健指導を実施している。生活習慣病が問題になっている昨今、メタボリックシンドロームに着目した特定保健指導とともに継続・強化していく必要がある。メンタルヘルス相談については、メンタルヘルスの不調者は相談者以外にももっと多くいると思われるため、より気軽に相談を受けられるシステムの構築が急務と考えられる。</p>
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>近年、増加傾向にあると考えられるメンタルヘルスの不調者への対応については、管理職者への対応が不十分であると思われる。また、難しい課題であるが、形式的な対応ではなく、より実効性のある対応策を模索する必要があると考える。そのためには、相談を受けるのを待つという受け身の姿勢から、より積極的に働き掛けることが必要であると思う。また、職員モチベーションを高めるための人材育成や、人事異動との連携が重要ではなからうか。（メンタルヘルスの問題は、他市でも同様の傾向にあるようで、現在の社会情勢から一朝一夕で解決できる問題ではないことは承知しているが、担当課には創意工夫を行い、がんばってもらいたい。）</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成23年度事務事業評価シート①（評価対象：平成22年度事業）

事務事業名	車両管理事務	事務事業No.	603
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 道路交通法・同施行規則、 <input type="checkbox"/> 道路運送車両法・同施行規則、 <input type="checkbox"/> 小金井市車両管理規程） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input checked="" type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	総務部	担当課	管財課
		担当課長	藤本 裕

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	庁用車両の適正管理・効率的利用
対象 (誰・何を対象に)	庁用車両(自動車・原動機付自転車・理事者用車・マイクロバス)
手段・方法 (内容、やり方等)	整備指導、安全運転指導、交通事故処理
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成22年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(庁用車両の適正管理・効率的利用)</p> <p>平成22年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(前年度と比較して庁用車両に係る交通事故件数が減となる等、適正管理ができています。)</p> <p>平成22年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(管財課一般貸出車及び電動自転車の使用実績は後述指標データのとおり。また、理事者用車及びマイクロバスの運行を委託にて実施した。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(運転手業務廃止に伴い、平成15年度からマイクロバス、平成16年度から理事者用車の運行委託を実施した。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(庁用原動機付自転車の稼働率が低い。一般貸出原動機付自転車の廃車・所管替も行ってきたところであるが、稼働率が高く環境にも配慮した電動自転車への代替を図ってまいりたい。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>管財課一般貸出原動機付自転車(2台)を廃車し、電動自転車へ代替すること及び他課に長期貸出中の原動機付自転車(3台)を他課と調整の上、順次廃車・所管替することを検討してまいりたい。</p>

平成23年度事務事業評価シート②（評価対象：平成22年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	21,931,537	18,696,828	
	当初予算額	22,698,000	21,739,000	22,907,000
	決算額	21,931,537	18,696,828	
	執行率	96.62%	86.01%	
	人件費合計 ②	13,800,000	13,350,000	12,750,000
	一般職員工数(人/年)	1,500	1,500	1,500
	一般職員人件費	13,800,000	13,350,000	12,750,000
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	35,731,537	32,046,828	35,657,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	2,603,446	219,662	1,001,000
	歳入合計 B(③+④+⑤)	2,603,446	219,662	1,001,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	33,128,091	31,827,166	34,656,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	297,591	284,629	305,946
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	29,187,745	28,215,573	34,656,000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	122,243,878	176,817,589	138,624,000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	21年度	22年度	23年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	一般貸出車の貸出日数(4台分)	日	目標値	800	800	800
		説明	車両の有効活用		実績値	838	794	
	成果	名称	一般貸出車の貸出件数(4台分)	回	目標値	1000	1000	1000
		説明	車両の有効活用		実績値	1135	1128	
指標2	活動量	名称	一般貸出電動自転車の貸出日数(2台分)	日	目標値	200	200	200
		説明	車両の有効活用		実績値	233	158	
	成果	名称	一般貸出電動自転車の貸出件数(2台分)	回	目標値	250	250	250
		説明	車両の有効活用		実績値	271	180	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
行政活動を行う上で、行政サービスの提供・人員及び物資の輸送手段として車両は必要不可欠なものである。当面、現状程度の事業規模を維持し、庁内の各種事務事業の変化に合わせ適切な車両台数を保っていくとともに、環境面にも配慮の上より一層効率的に車両管理事務を行っているよう研究してまいりたい。	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>1次評価のとおり業務を遂行する上で車両は必要不可欠である。しかし、使用率の低い車両が存在することも踏まえ、今後、庁内全体で、必要な車両台数等を調査し、管財課での集中管理も含め効率的な車両管理を行うための検討が必要と思われる。見直し実績に記載のとおりこの間、運転手業務を委託化したことによる経費の削減については、評価する。今後は、マイクロバス及び理事者用車の運行委託については、より一層環境に配慮した車両の使用等を含め仕様内容の精査等を行う必要があると思われる。</p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成24年度の活動量の方針）（予算：平成23年度と比較した平成24年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止